

カツオ一本釣り漁船の初入港について

- 今年度のカツオ一本釣り漁船の初入港について、以下のとおりお知らせいたしますので、よろしくをお願いします。
- 歓迎セレモニーは、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で実施いたします。

【概要】

- 1 入港日 令和2年5月13日（水）
- 2 入港船

船名（船籍）	水揚数量	入港予定時間等
栄吉丸（高知県）	ビンナガ（トンボ） 約47t	午前4時半頃入港予定 午前5時頃水揚開始予定 （魚市場16番ホーム予定）
竜喜丸（宮崎県）	ビンナガ（トンボ） 約67t	午前5時半頃入港予定 午前6時頃水揚開始予定 （魚市場16番ホーム予定）
18清福丸（三重県）	ビンナガ（トンボ） 約60t	午前6時半頃入港予定 午前7時頃水揚開始予定 （魚市場16番ホーム予定）

※更に入港する可能性があります。

- 3 歓迎セレモニー時間 午前6時30分
- 4 昨年（令和元年）実績
 - （1）カツオの水揚げ実績
 - ①数量 21,501t（うち生鮮19,918t）
 - ②金額 52億8,469万円（うち生鮮49億7,349万円）※生鮮カツオ水揚げ23年連続日本一
 - （2）カツオ漁船の初入港
 - ①旋網漁船 令和元年5月14日（火）：日吉丸（カツオ新口約6t）
 - ②一本釣り漁船 令和元年7月1日（月）：15事代丸（カツオ約8t，トンボ約1t）
 - （3）ビンナガ（トンボ）の水揚げ実績
 - ①令和元年 数量：1,228t，金額：6億6,708万円
 - ②平成30年 数量：8,423t，金額：29億7,436万円

5 魚市場内での取材について

現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、関係者以外の魚市場敷地内への立ち入りを禁止していますが、13日午前中に限り、以下の留意事項を遵守することを条件に、報道関係者の魚市場への入場及び取材を許可します。

- ① 各社、必要最低限の入場に留めるとともに、マスクの着用や取材時の距離を適切にとるなど、感染症対策に十分配慮すること。
- ② 特に、囲み取材を行う場合は、密集・密接の状況を形成しないよう、各社間でよく調整すること。